

Kyoto tango

京丹後市議会だより



刀鍛冶（丹後町） 写真提供：黒本知輝さん（丹後町）



Schedule

- 2月26日 本会議(招集日)
- 3月 7日 本会議(一般質問)
- 3月 8日 本会議(一般質問)
- 3月11日 本会議(一般質問)
- 3月27日 本会議(最終日)



Photo

令和6年5月発行 議会だより京丹後の表紙写真
(発行時期にあった写真)を募集します。

お問い合わせは議会事務局へ

☎ 0772-69-0010

✉ gikaisomu@city.kyotango.lg.jp



京丹後市議会



安心して、健やかに、
笑顔で暮らせる京丹後に

京丹後市議会 議長 谷津 伸幸

元旦の能登半島地震災害による犠牲者のご冥福をお祈りしますと共に、被災された全ての皆様にお見舞い申し上げ、一日も早い復旧復興を心よりご祈念申し上げます。

市民の皆様には、晴々しい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、コロナ感染症が5類へ移行し、日常生活も平静を取り戻すかに思われましたが、世界各地の紛争は未だ終息が見えず、日本を取り巻く安全保障環境は厳しさを増しています。

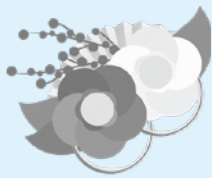
また、物価高騰に賃金が追いつかない状況の中、家計への影響にインフレ手当を支給する企業もありました。京丹後市においては、山陰近畿自動車道の網野―豊岡間のルート案が示されました。将来のまちづくりを展望した検討を重ねることで、全線開通に向けて大きく前

進していきたいと思っています。

本年は、甲辰（きのえたつ）。「新たなスタートであり予想外の変化が起こる年」とされています。新しい周期の最初の年として、種まきをするのに最適な年です。未来に目を向け、旧体制の殻を破って、ダイナミックに変貌を遂げるための改選の年でもあります。

二元代表制の一翼を担う議会として、本市が活気に溢れ、誰もが、安心して健やかに、笑顔で暮らし続けられるまちづくりに、皆様と共に取り組んで参ります。

本年も宜しくお願い申し上げます。



12月定例会

令和5年度一般会計補正予算（第8号、9号、10号、11号）
補正総額 5億9445万円 補正後予算額 396億286万円

◆第8号 263万円……………【全員賛成で可決】

○関西学生対校駅伝競走大会特別企画補助金……………263万円

◆第9号 5480万円……………【全員賛成で可決】

○人事院勧告等に準拠した人件費の増減調整……………5480万円

◆第10号 3844万円……………【全員賛成で可決】

○琴引浜掛津海水浴場公衆トイレ整備費の追加……………5040万円

○災害復旧工事費（公共土木・農地・農業用施設）の追加……………1968万円

○竹野・沖田（丹後町）揚水機場改修……………665万円

○小中学校教育 ICT 環境の充実経費……………52万円

○学校等図書充実経費……………130万円

○障害児支援費の追加……………1558万円

○山陰海岸ジオパークデジタルサイネージ設置経費……………31万円

○峰山庁舎前防災倉庫売却に伴う解体事業費の減……………△7280万円 など

◆第11号 4億9858万円……………【全員賛成で可決】

○住民税非課税世帯等への臨時特別給付金……………4億9858万円

補正10号 各分野の課題に対応する諸事業の予算と防災倉庫売却による減額予算

主な質疑

問 琴引浜トイレ整備工事、当初予算も含めると1億2000万円にもなる、適切な額か。

答 市内で一番の入込客のある観光施設であり利用も多い。立地の状況や管渠の整備から追加の予算が必要となった。

問 学校情報化推進事業の遠隔教育特例校制度は、正規の教員の不足を補うためのものか。

答 ICTを利用してそれを実現するもので、都市部と遜色ない教育環境の一つとしたい。

【全員賛成で可決】

人事院勧告に関わる関係条例の一部改正

今年度の人事院勧告に準拠して職員等の給与の改定を行うもの。平均改定率は一般正職1・2%、会計年度任用職員5・3%など。いずれも令和5年4月1日に遡って支給。

反対討論

公務員の労働基本権制限に基づく人事院勧告制度の主旨から、市長等特別職と議員に関わるものは、改正の対象にすべきではないと考える。

【一般職・会計年度任用職員については全員賛成で可決、特別職・議員については賛成多数で可決】

京丹後市集落排水処理施設条例の一部変更

弥栄町和田野地区の集落排水を網野公共下水道へ接続し、現集落排水施設を閉鎖するというもの。



和田野集落排水施設

主な質疑

問 このことによってどの程度の効果が見込まれるか。

答 維持管理のコストなど年に200万円程度の削減が見込まれる。

問 網野公共下水の処理能力に問題はないか。

答 処理能力は十分にある。

【全員賛成で可決】

国保税条例一部改正

国の法律改正に伴い妊産婦の国保税を一定条件の下で免除するという内容。本市では対象者10数名の予定。

【全員賛成で可決】

京丹後市浅茂川温泉静の里の指定管理者の指定期間延長を求める議案

老朽化の進む施設の今後について、令和3年度より3年間で方向を検討する予定であったが、諸事情によりそれができないので指定期間を2年延長したいという内容。

付託を受けた産業建設常任委員会は、審査の結果、指定管理の延長を2年間で1年間に修正する修正案を全員賛成で決定し、本会議に提案。

主な質疑

問 3年間で施設の存続や改修について議論する予定ではなかったのか。

答 点検と改修の検討期間と設定していた。

問 令和3年度に現状復帰には23億円かかることが分かったのに、その後何をしていたのか。

答 令和4年に第4次観光振興計画、令和5年に高速道路延伸に伴う休憩施設の件が出てきて新たな検討が必要となった。

問 関係団体等の意見はどうか。

答 費用等を考えると現状の継続は難しいという意見が多数である。

問 2年延長に伴う費用の概算は。

答 指定管理料年間約3500万円、修繕費年間600万円、2年で約8200万円を予定している。

意見交換

●利用者の声を聞いていない。雨漏りにバケツという現状では無理だ。1年で調整可能である。

●健康増進の施設としてプール利用の拡大などを今後検討すべきだ。コストのことを考えると修正もやむを得ない。

●設備の調査はすべてD判定、危険のある中で2年間になる。観光計画も高速延伸も後付けの理由にすぎない。3年間で市民に現状を伝え廃止への取り組みをやるべきであった。

●施設の存続について白黒をつける3年間であったのに、3年間調査検討をしていたと執行部の答弁が変わった。これは市の怠慢であり、議会軽視と言わざるを得ない。

修正案賛成討論

●異例の非公募で決定した3年間の指定管理である。復旧に23億円という数字が出てから1年8カ月、この間に方向性は十分に示せたはずだ。観光振興計画とか高速道路延伸との関連は、コフィンとの関わりでされるべきだ。

また、現在市内の外湯は8カ所あり旅館等では

40カ所で温泉を利用できる。市の温泉は民業圧迫の懸念もある。

●施設の天井から水が漏れる状況は見るに堪えない。2年間で約8200万円、この額で済む保証はない。関係団体でも現状維持は無理との共通認識がある。一方で利用者への情報周知はなく、雇用者も現在10数名ある。1年の延長が最大の妥協線だ。

修正案・原案 共に反対討論

●検討と施設延長は別である。多額の費用、市民の理解は得られない。まず施設を止めるべきだ。

【賛成多数で修正案可決】



浅茂川温泉 静の里

市政を問う

12月定例会 一般質問

一般質問は、令和5年12月12日、13日、14日の日程で行い、18人の議員が質問し、市長等に答弁を求めました。

一般質問とは…議員が、市政運営全般にわたり、問題意識を市政に投げかけ、市の見解を直接求めるものです。

掲載は質問順、内容は本人から提出された要約原稿です。また、ケーブルテレビ11チャンネルでの放送や京丹後市ホームページで配信していますのでご覧ください。

パソコンやスマートフォンで議会の
中継・録画が視聴できます。>>>

京丹後市議会

検索



<https://www.city.kyotango.lg.jp/shigikai/>

一般質問

全ての子どもが置き去りに
されてはならない

市長 最優先。必要な予算確保に
努めていく



丹 政 会
ひがしだ ま き
東 田 真 希

問 救急搬送の現場到着
時間、課題は。

市長 全国平均9・4
分、市は10・2分。受
入れの専門医の不在で
等で搬送先病院が確定
しない場合、現場滞在
時間が長くなる。

問 助かる命が助からな
いことがないよう救急医
療の充実に二層取り組む
べき。

市長 搬送の短縮、重篤
なケースに迅速に対応
できるように救急医療体
制の充実に向け、丹後
で連携して粘り強く進
めていきたい。

**テレワーク推進の行く
末は**

問 令和6年度サテライ
トオフィス12件の誘致目
標は、現状で達成は難
しいと考える。この状況
でテレワーク推進をどう
考えるのか。

市長 現在誘致1社、検
討中3社、4社の視察
予定。達成は可能であ
る。コロナ後、本市には
絶好の追い風で大きな
柱。地域にとって大切で
ある。国府と連携して
進める。

ヤングケアラー
問 市の実態や支援体制
は十分か。

教育長 調査では25人に
1人。学校が把握して
いるのは16人。来年度
こども部の所管により、
母子保健と一層の連携
ができ一体的、継続的
な支援ができる。

子どもの発達支援

問 年中児発達サポ
ート事業は全ての園・所に作
業療法士が入るよう検
討は。

教育長 来年度から全て
の園・所、また早期の



命を守る救急車

教育長 要支援児童
121名に対し加配は
68名で対応できている。
保育士の確保が厳しい
中、見直しは困難だが
課題意識を持って対応
していく。

録画配信は
こちら



一般質問

松葉ガニの資源保護に向けた取り組みは

市長
水ガニ漁の規制を他県に要請。少しずつ広がっている



丹 政 会
わ だ すけ
和 田 晋

問 活イカの取り組みは、安定供給が課題だが市の対応はどうか。

市長 白イカを活きたまま持ち帰る設備の整備など、次年度予算に向けて検討している。

問 遊漁船の規制について、現在の状況はどうか。

市長 白イカ漁のポイントにおける遊漁の禁止時間設定に向け、府漁協と市で協議をしている。遊漁船事業者への説明は行っていない。

問 事業者抜きで話が進んでいる。遊漁船業法改正など国の動きもある中、協議会を通じて市が事業者と連携する良い機会と捉えるが、市の見解はどうか。

市長 積極的に協議会に参画していく必要があると考える。

取り組みについて。

市長 市内の府漁協3支所をまわるPRイベント開催に向け検討を始めた。市も積極的に支援していきたい。

問 観光定置は満足度が高い体験だ。市が主体的にモニターツアーを企画してはどうか。

市長 積極的受け入れに向けて事業者と連携し検討していきたい。

問 密漁対策の取り組みについて。

市長 市内11カ所に啓発看板を設置したが、密漁行為が絶えない。新たな対策が必要であり、検討を始めた。

問 水上バイクの迷惑行為が悪化しており、同様の取り組みでは改善が見込めない。市民と一緒先進地である宮津市を訪れ勉強会に参加し、成果を確認した。本市

でも協議会を設置し取り組みむことが必要だ。市が主導して取り組むべきと考えるがどうか。

市長 宮津市の例で一定の効果を聞いている。協議会の設置に向けて、地域、関係団体の皆様と一緒に、前向きな検討を進めていきたい。



京丹後市の海業を守り活用しよう

録画配信はこちら



一般質問

デジタルポイント加盟店の利用料の改善は

市長
月額定額から売り上げ実績に応じての利用料へ



丹 政 会
ひらい くに お
平 井 邦 生

問 市民の声である加盟店拡充と公共施設等での検討状況は。

市長 12月中旬に(株)さとう店舗で開始予定。スマホのみ対応。市立病院は検討中。丹海バス、丹後鉄道は検討中だが課題もある。

問 家族間で分け合える改善を。例えば通学の交通費や高齢者へ自分のカードから分ければ便利になるが。

市長 システム的に「ポイント」は可能。「現金チャージ」分は法律で許可がある。委託すれば手数料が1.5%、2.0%必要になる。利便性の向上を踏まえて検討していく。

問 現金チャージ上限アップを。他市では金融機関と連携をし上限額30万円があるが。

市長 金融機関と相談

し上限アップやスマホアプリでチャージできるよう検討する。

問 加盟店端末のシステムを改善すべき。

市長 手順が複雑と聞いている。今後使いやすいものに改善する。

問 現在、加盟店舗内では処理できない。事業者が外出先でも使えるスマホ型端末を。

市長 スマホに加盟店用のアプリを入れることにより可能となる。利用台数は複数可能。

地域がこのまま萎んでいけないために

問 外出や人が集まることを控えるようになって。世間話等どうなったら良いなどの声を実現できる様に人的・金銭的支援を。

市長 今までも声を聞き活動支援している。



バス、タクシー、病院の料金支払えるように

録画配信はこちら



一般質問

市長の思うまちづくりはできたのか

市長

課題は依然として残る



丹 政 会

なかの まさと
中野 勝友

問 久美浜病院整備基本構想の検討状況は。

市長 外部、内部の環境調査、病床機能や診療科の検討を行っており、今年度末3月に構想を策定する予定だ。

問 基本構想策定後の見通しは。

市長 今年度中に基本構想を策定し、検討委員会や京都府内の関係機関との協議を経て円滑に整備を進める。

問 市内の公共交通空白地の認識は。

市長 市では駅、バス停から半径500mの範囲の外側にある地域を空白地と定義している。市内30行政区、空白地内の人口は約2600人が該当する。

問 公共交通空白地の解消に向け、今後の考えはどうか。

市長 既存の事業者との

需要の取り合いにならない環境づくりなど課題だが空白地解消に向け、ライドシェアを適切な形で活用していく検討を進めたい。

問 2台目以降の自動車税の支援を考えられないか。

市長 他地域に比べ、自動車の保有台数も多くガソリン税など負担は多いが、税制に対する支援はそぐわない、高速道路の整備など負担に見合うインフラ整備への歳出や仕組みを求めている。

問 総合計画で4つの指標を示したが、4年間で市長の思うまちづくりはできたのか。

市長 総括として、「かせぐ」では、ふるさと納税を5倍に増加。「はぐくむ」では、Uターンに取り組み移住者数

が2倍に増加している。「ささえる」では、子育て環境の充実に取り組み、子育て世帯の定住、移住を図り、「つなぐ」では、推進大会の決議で令和10年代の全線整備を関係者の皆様と共有できた。一定の成果を上げたが、人口減少など課題は依然として残る。



新棟整備に向け基本構想策定が進む

録画配信はこちら



一般質問

市長選挙の後の政治的混乱をどう解消するのか

市長

ノーサイド・ワンチームでまちづくりを進める



丹 政 会

いけだ けいichi
池田 恵一

問 合併20年、新市建設計画の基本方針の市政運営について、まず本市の医療体制について問う。13億円の一般会計からの繰出し金について、どう改善するのか。

市長 公立病院の繰出し金については一定交付税措置されている。他市町と比べても過大なものではないが、本年度中に病院経営強化プランを作成し経営強化に取り組んでいく。

問 地域産業を活性化し、働く場を創出する中で、ちりめん産業の活性化について20年前と比べて衰退しているが市長の認識と課題意識を問う。

市長 織物産業については全国的に事業者数、出荷額が減っている。この間、着物サミットファッションウィークな

ど、さまざまなイベントに取り組んだが今後、国、府、業界団体の皆様と一緒にさらなる発展に向けて取り組んでいきたい。

問 商店街のにぎわいが無くなり活性化されていない。20年間の様な施策がなされたのか。

市長 現在、商工会への加盟店が138事業所、平成21年から約半数になっている。市としても商工会を通じていろいろな補助を行っているが十分な解決に至っていない。今後もしっかりニーズをとらえながら、京都府とも連携し、活性化に取り組んでいきたい。

市長選挙による政治的混乱をどう解決するのか

問 毎回保守による市長選挙が行われ、政治的



市制20年、まちづくりは

録画配信はこちら



一般質問

新コミュニティ事業に参加
している地域は

令和5年度は36地域の内、
20地域が参加

市長



新 政 会

かわと いっお
川 戸 一 生

一般質問

空き家対策の取り組みの中、
最重要ポイントは

事前指導に力を入れ、空き
家の利活用の推進を図る

市長



新 政 会

た が の かずひこ
多 賀 野 一 彦

問 令和7年度に自走する地域は。

市長 36の全ての地域が活動を開始する目標を持っている。

問 自走するには拠点が必要と考えるが、地域の声や市の考えは。

市長 峰山・丹後の区長会から財政支援の声がある。住民の交流の場となる拠点の重要性・必要性を認識し、地域振興対策事業補助を活用して拠点を整備することも可能である。

問 自走する地域の財源確保の状況は。

市長 補助金・交付金の活用。構成する地区からの支出。自主事業・受託事業の収入。地域版ふるさと納税の収入などを、地域で検討し取り組んでいる。

の取り組みについて

問 吉野小の適正配置に係る進捗状況は。

教育長 2回の学校づくり準備協議会を開催した。令和6年4月に向けて、現在の弥栄小学校の校名、校歌などを引き継ぐことを決定。

問 宇川小の適正配置に係る進捗状況は。

教育長 令和5年6月に保護者アンケート調査を実施。賛成が52%、反対が37%、未提出が11%との結果。

問 アンケート結果をどのように受け止めているのか。

教育長 保護者の理解は一年前から進んでいる。話し合いにより保護者や地域の理解の深まりを確認・判断し進める。

問 給食材料を納入している農家の状況は。

教育長 米は京都府学校給食会から。その他地元食材を活用。しかし、配達や収穫時期の課題がある。

問 200円を超える給食費の市負担額は。

教育長 令和4年度では約3067万円。令和5年度では約4977万円と増える。



令和6年4月に向けて吉野小学校を適正配置

録画配信はこちら



問 本市の空き家全般の現状について。

市長 総数は増加傾向。その中で利活用可能な空き家の数字は伸び、管理不全の空き家は大きな変化がない。

問 本市における空き家の除却数の推移は。

市長 平成29年より右肩上がりで推移。

問 空き家を除却すると固定資産税の減額処理が解除となり所有者への負担増となるが、市としての対応策は。

市長 全国42の自治体で対応策がとられている。本市でも効果があると考え本年度ゼロ予算で固定資産税の減免制度を検討し、令和7年課税分からの実施が望ましいとの判断。

問 管理不全で廃屋化している空き家201件のうち所有者不明の数は。

市長 相続放棄など含む所有者不明が6件。

問 来々4月より相続登記の義務化が始まるが、空き家の課題解決の二助となるのか。

市長 相続放棄以外は所有者が特定しやすく、課題解決に向け有利に働くと考え。

問 空き家の利活用で「空き家バンク」があるが利用状況は。

市長 令和3年のリニューアルで登録件数も成約件数も急激に伸びている。

問 「たんたんターン」という北部7市町での空き家データベースの取り組みについて。

市長 最新のデータを取り入れて令和4年にはデザインも刷新した。それ以後アクセス数は伸びている。

問 空き家に関する情報

録画配信はこちら



管理不全で廃屋化している空き家

録画配信はこちら



一般質問

市制20年、これからのまちづくりの考えは

市長

将来世代に魅力ある都市空間の形成が重要



新 政 会

さくらい ゆうき
櫻井 祐 策

問 山陰近畿自動車道全線事業化を見据え、総合計画にある都市機能構想や各地域拠点形成のまちづくりを具体化する考えは。

市長 3つの概略ルート案が示され、これらをベースにしたまちづくりが具体的に描く時節にきている。インターを中心にした地域拠点の在り方、休憩所の位置や幹線道路の整備も含め、住民の皆様と共にまちづくりを進めていきたい。

本市が目指す教育の方向性は
問 グローバル人材教育の成果は。

教育長 小学校では、イングリッシュデイ、イングリッシュキャンプ。中学校では、フィリピンとのオンライン留学、

ニュージールランド海外派遣事業、英語アプリを導入し、聞く力において、全国平均を大きく上回る数値が出ている。さらに京丹後シーラポを実践し、国際的な視野を持つ生徒が増えている。

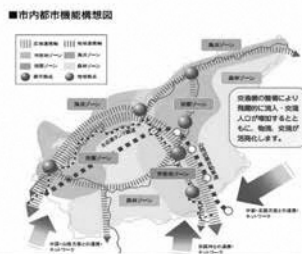
問 地域資源の活用や連携により、交流を通じて子どもたちの国際的な視野や視点を養うことへの考えは。

教育長 自衛隊や米軍基地関係者もさまざまな地域活動に携わっていると承知している。総合的な学習の時間や防災教育、社会科見学など、校外の交流を通して、外国語教育の面でこれらの地域資源を活用することで、子どもたちの国際的な視野や視点を養うことに資すると捉えている。

带状疱疹ワクチン接種

問 带状疱疹ワクチン接種費用の一部を助成する自治体が増えているが、市での助成や新型コロナウイルススウェーデン基金の活用は。

教育長 基金の成り立ちも踏まえ、在り方を検討していく。



市制20年、将来へ魅力あるまちづくりへ

録画配信はこちら



一般質問

久美浜の「参考館」、支援できないか

市長

クラウドファンディングも検討したい



創 明

ながい ともあき
永井 友 昭

ゾーニング

問 中間報告のゾーニングマップ、とても広い調整区域は適切か。

市長 地元の声も反映させて上げたい。

問 市の独自視点から守る場所も必要では。

市長 基本は国府の基準だが、意見を参考にしたい。

問 希少植物の情報など、資料の出し方に問題はなかったか。

市長 配慮が足らなかった。修正してパブコメに臨みたい。

市政の諸課題

問 久美浜太刀宮の参考館は、府指定の貴重な文化財だが、老朽化が著しい。市として支援ができないか。

市長 市の観光にも重要。クラウドファンディングも検討したい。

問 再配置後の校舎利用を求める声が強くある。施設の一部使用など検討できないか。

市長 課題はあるが個別に検討したい。

問 丹後町宇川地域のガソリンスタンド問題、市の姿勢は。

市長 地域の声をしっかりと聞いて支援方法を検討したい。

問 国の重要文化財指定を受けた経ヶ岬灯台、保存活用に市の支援強化も必要では。

市長 重要な観光スポットでもある。検討していきたい。

問 178号線、袖志と蒲入間の通行止め復旧の見通しは。

市長 落石除去の工事は始まっているが、数カ月ばかりそうだ。

米軍基地関係



老朽化が深刻化する「参考館」

録画配信はこちら



問 伊根町の観光客は年々増加し昨年は27万人に達している。城崎温泉には年間75万人の観光客があると聞く。東西の客が風光明媚な178号線を利用し往來すれば大きな経済効果が期待でき人口減少著しい宇川地区も活性化すると考える。経ヶ岬蒲入間1・7キロが最後の未整備区間であり残念ながら現在もがけ崩れのため通行不能である。インフラ整備は優れて行政・政治の問題である。市長は真剣に取り組んでいるか。

市長 この区間の整備は地域住民の通勤、防災緊急時の対応は無論のこと、自衛隊、米軍基地もあり国防上も重要であると考えている。山陰近畿自動車道整備促進の陳情の際には178号線の整備も併せてお願いしているが178号線単独では運動していない。今後はもっと強力にお願いしてまいりたいと考えている。

問 経ヶ岬入口に歓迎看板ができないか。

市長 京都府とも連携して考えたい。

人口減少は 市の人口減少幅が年々大きくなり昨年は1038人減少で市のビジョンの倍近い減少だった。対する人口減少対策関連費は30億円、35億円と年々増加しているがさして効果がないと見える。なぜか。

市長 市人口は2035年までは年々減少すると考えている。その中で新生児の数は近年少しずつ回復していると認識

一般質問

経ヶ岬蒲入間の本格的整備と経ヶ岬に歓迎大看板を

市長
本格的整備を陳情し、看板は府と協議して設置したい



創 明
はまおか だいじろう
浜岡 大二郎

している。

問 市の進める新コミュニティではリーダーの育成などにつまづけば人口情報提供されない恐れがあるが。

市長 新コミュニティからリーダーが生まれつつあり、地域の子どもの数、出産適齢期女性数などを提供できる環境が整うことを期待している。



文化財指定経ヶ岬灯台は貴重な観光資源

録画配信はこちら



一般質問

学校統廃合は最大のコストカットでないか

教育長
コストカットという視点は一切ない



日本共産党
たなか くにお
田中 邦生

問 この間、3中学校、13小学校を廃校にした。学校統廃合は最大のコストカットである。

通学区域の拡大による子どもへの負担、学校と地域の教育力の低下、若者の流出、廃校に伴う地域経済の衰退など失ったものは計り知れない。しっかりと総括すべきだかどうか。

教育長 学校再配置の取組は、コストカットという視点は一切なく子どもたちにとつてより良い教育環境を構築することを最優先に取組んできた。

市長 校区に関わらず人口減少、少子高齢化等による担い手不足や個人の価値観の多様化など、集落や校区におけるコミュニティの在り方の変化が出ており、令和3年から新たな地域

コミュニティづくりに取り組んでいる。

賃金の均等待遇が必要

問 京丹後市総合サービス(株)と会計年度任用職員の賃金は正規職員の半額に満たない。

人件費のコストカットであり、賃金の均等待遇が必要だ。そのことが仕事の質を高め住民福祉の増進につながると考えるがどうか。

市長 会計年度任用職員の給料表の最高到達額は近隣市の中で最も高く設定している。令和4年は人事院勧告を踏まえ令和5年1月から増額改定した。令和6年度には勤勉手当の支給など大幅な処遇改善となる。

全件実施の予算化

問 9月議会で京都府の



農業機器の省エネ化へ支援拡充を

録画配信はこちら



一般質問

格差なく市民が恩恵を受け
られる公共交通の在り方は
既存交通事業者との共存で
新たな展開も模索したい

市長

既存交通事業者との共存で
新たな展開も模索したい



日本共産党

はしもと 橋本まり子

問 市内でも居住地によつて公共交通利用に格差がある。既存のバス、列車などの利便性の拡充はもちろん、A-Iなどの活用で実態に合った市民の足の確保が望まれている。大宮峰山で実施中のモビタクシーや、丹後町の支え合い交通の今後の展開について問う。

んや、障がい者にもタクシーチケットの支援を拡充できないか。

市長 今後、情報把握をし、必要な支援について考えていきたい。

学校給食の公会計化

問 給食費の公会計化についての検討状況は

教育長 教職員の負担軽減や、会計の透明化、安定的な給食提供ができる事から導入したいが、システム導入や、教育委員会の体制整備が必要で実施時期を検討している。

市長 格差の解消は大切。モビタクシーは最終的には全地域展開の方向を目指す。実証の状況を見ながら、必要ならば財政面も含め段階的に進めていく。支え合い交通については丹後町からさらに、区域外や市外への規制をどう緩和できるか検討し、既存の交通事業者とウインウインの関係を作っていききたい。

問 車に乗れない妊婦さんや、障がい者にもタクシーチケットの支援を拡充できないか。

市長 今後、情報把握をし、必要な支援について考えていきたい。

障がい者への支援拡大

問 作業所通所の仲間の給食費補助復活を。

市長 給食費支援は実質的な賃金アップと利用者の意欲向上につながり有意義。今後総合的に検討していく。

問 録画配信はこちら



市内どこでも利用できるモビタクシーに

国保税資産割の撤廃を

問 「公正、中立、簡素」の租税の原則からしても国保税の資産割は撤廃すべきだが。

市長 令和6年度に国保協議会に試算も示し、議論を進める。

市長 令和6年度に国保協議会に試算も示し、議論を進める。

一般質問

物価高騰対策に水道料金の
基本料金の減免を

市長

検討に入っている



日本共産党

ひらばやし み 平林智江

問 急激な物価高騰のもと、市民の暮らしやなりわいなど大変深刻である。市民の暮らしを支える支援策として、水道料金の基本料金の減免を実施すべきでは。

市長 水道料金については、支払い猶予、納付相談などを継続しているが、物価高騰の影響は続いている。基本料金の減免についてはすでに検討している。

市長 水道料金については、支払い猶予、納付相談などを継続しているが、物価高騰の影響は続いている。基本料金の減免についてはすでに検討している。

新図書館建設は

問 市立図書館・図書室の在り方について、住民参加での検討が必要である。アンケートが取り組まれているが取り組み内容は、どうなっているか。

教育長 市内全ての図書館・図書室の窓口でアンケートを行っている。1月の中旬ぐらいには結果を取りまとめた。文厚委員会の附帯意見で、教育委員会が主体となつて新図書館の構想を進めることとなっているが、どのように対応されるか。

市長 ヘルメット着用促進のため、高齢者運転免許を自主返納支援事業を進める。

ヘルメット購入への補助制度を

問 令和5年4月から自転車に乗る時ヘルメットの着用が努力義務になった。安全のためヘルメット着用啓発への、購入補助金の創設をすべきでは。

市長 ヘルメット着用促進のため、高齢者運転免許を自主返納支援事業を進める。

教育長 図書館協議会で議論を重ね、検討した内容を提案し、市民からの意見も聞き、教育委員会として考えを反映させる。

子育て支援の充実を

問 大宮の支援センターは、週1回しか利用できない。6町にある支援センターにどこからでも利用できるようにすべきでは。

教育長 改善につなげていく。



水道料金の減免を

録画配信はこちら



一般質問

ケーブルテレビ番組の充実
発展を市長
本市の文化活動を積極的に
発信していく政友会
みずの たかのり
水野 孝典

問 文化芸術振興条例には「地域社会の形成と継続に大きな役割を果たしてきた文化芸術の力を、未来へ発展的につないでいくことが求められています」とうたわれている。文化協会に対する認識と支援についての考えは。

フが取材、編集などを行い、事前に市の担当者とその内容を確認した後、放送する。

問 番組の視聴率把握や、市民評価の仕組みが大切だと思うが。

市長 番組ごとの視聴率は把握できない。過去のアンケート調査を活用し、番組作成に反映させている。また毎月、市の担当者と取材スタッフ、テレビ会社が協議を行うほか、番組審議会も年一回開催している。

教育長 総合文化祭などを通じ、本市における文化の継承や市民の文化鑑賞機会の提供などに貢献いただいている。市からは補助金を交付しているが、協会を取り巻く環境変化に配慮し、人的な面も含め必要な支援を検討する。

問 ACTV京丹後局はどのように運営されているのか。

市長 全関西テレビジョンが運営し、市はその放送時間枠を購入する形だ。地元の契約スタッフ

市民文化活動の重要な情報伝達、発信手段だ。地元性と全国性の両観点から番組の充実を図ることが大切。

教育長 市の文化芸術振興計画でも、積極的に文化を内外に発信することとしている。各メディアの多角的な活用が求められる。



未来へつなごう市民文化活動

録画配信は
こちら

一般質問

保幼小中学校の防火設備の
不備に対する修繕率は教育長
全体の約3割程度無会派
とみた けいすけ
富田 恵輔

問 令和5年度の子ども園保育所、小中学校の法定点検による防火設備の不備数は。

教育長 子ども園保育所13カ所。小学校77カ所。中学校40カ所。

問 令和4年度の防火設備の不備を全て修繕した場合の積算額は。

教育長 正確な数字は分からないが500万円ほどと推測する。

問 防火設備の修繕に対する優先度や対応の考え方は。

教育長 危険度や緊急性の高いものから優先的に対応している。夏休み期間での修繕や入札などの関係で年度後半での対応が多い。

問 文科省の維持管理手引では、消防からの指導などがあれば1年の間には修繕を完了させることが必要とされているが

できているか。

教育長 現状は1年以内での修繕対応ができていない。消防設備の維持管理は施設の安全確保のため最重要な事であり、しっかりと対応している。

問 消防法に基づく法定点検での不備箇所は次年度に100%予算化し、速やかに修繕を行うことが必要では。

教育長 不備箇所は翌年度で100%修繕するよう予算確保に努め、速やかに対応する。

今夏の台風7号の教訓

問 京丹後市民に対し、福知山市と綾部市へのボランティア募集を声掛けされた経緯は。

市長 25日の新聞で状況を知り協議した。

問 京丹後市民のボランティア参加人数は。



防火設備の不備は100%修繕が求められる

録画配信は
こちら

一般質問

地域を巻き込んだ教育環境の整備を

教育長

体制を強化して、新たな教育環境を創る



無会派

なるみ まさのり
鳴海 公軌

各地域をカバーする子育て支援の整備を

問 峰山の都市拠点施設の整備には時間がかかる。また峰山までも遠い地域もある。どう応えるか。

市長 子育て支援環境の整備は都市拠点のみではない。各子育て支援センターは、制限を設けて運営している現状だが改善したい。移動式遊具の検討も進めている。

新型コロナウイルス支援合い基金を子どものために活用すべき

問 本基金の残高が7500万円ある。今こそ、あの時我慢してくれた子どもたちのために活用すべき。

市長 子どもたちに多大な負担をかけた。社会としてどう補うか。来年度

6月に結論を持ちたい。

京丹後市新たな教育の在り方の方向性

問 検討会の中間まとめでは「学びの変革」が謳われたが、何がボトルネックか。体制の充実がないままに、その時々新たな教育を求めていることが課題ではないか。

教育長 学習指導要領の変遷も踏まえて、教えること中心から、主体性を中心に変革したい。教職員の負担の軽減を前提に施策を構築する。

問 施策の遂行にあたり、行政リソースが足らず狙った成果に至らない場面が見られる。

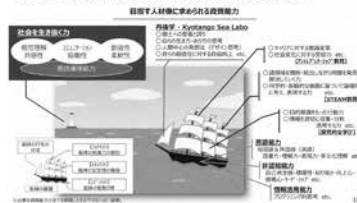
市長 市長部局として万全に支えたい。

不登校の子どものための学びの確保を

問 子どもの状況に寄り添った支援を拡充するためには。

教育長 不登校支援は「単に学校復帰のみを目指すのではない」という理念は教職員含め、一般的に認識が不十分。正しく認識されるよう啓発する。また、学校内フリースクールの整備に向けて進めている。

目指す人材像に求められる資質・能力を、京丹後市の新たな教育・人材育成の在り方を検討し、明確な目標と子ども一人ひとりの状況にあわせて伸ばしていく必要がある。



新たな教育を創るためには体制の拡充を

録画配信はこちら



一般質問

これからのまちづくりに向け、「健康都市宣言」を

市長

魅力的だ。タイミングをとらえ検討していく課題



無会派

まつもと しょうじ
松本 聖司

問 総合計画には、「健康長寿のまち」を目指した取組を推進するとある。京都府のデータヘルス報告書によると、平均自立期間（健康寿命）を平成24年から令和2年までの8年間の伸びと比較すると、府平均を下回っている。市民の健康増進等についての総括は。

市長 直近5年間の平均自立期間の伸び率については、男性で大きく伸びている。自立期間の長さについては、府平均を0.1歳上回っている。女性は、伸び率は低いが国・府を超える状況である。京都府下トップに位置する自治体と比べ、男女とも2歳程度短く、さらに推進していく必要がある。

問 合併20年を迎える中で、市民の心身の健康

に対し、十分な予算と人材を配置してきたといえるのか。

市長 健康長寿については力を入れてきた。健康寿命の効果の出現については、時間の経過も必要だ。今までに100歳長寿のまちづくり大会の開催、長寿レシピや行動習慣本も発行してきた。また、弥栄病院の長寿地域疫学講座において、100歳長寿の解明にも取り組んできた。人材については、保健師、管理栄養士等の専門職についても適正に配置してきた。

問 市民の健康増進は、市政運営の大きな柱だ。市の本気度や方向性を内外に示す上で「健康都市宣言」の必要性があると考えが。

市長 健康寿命の延伸、



合併20年 さらなる健康寿命の延伸を

録画配信はこちら



一般質問

「図書館・こども館」の、早い整備が望まれている

市長 地権者対応は交渉事だ。段階を追って一步一步進める



無会派
かねだ そうじん
金田 琮仁

問 峰山町荒山地区内の都市拠点構想の地元説明会には、地権者の姿が見られなかった。山陰近畿道の「峰山インター線」と同じ地権者が多く、高速道路には心ならずも応じられる方もあるが、拠点構想における図書館などの整備計画には強い拒否感を持つておられる。

市長 地権者の皆さまには大変なご負担をいただいている。高速道路が商業機能を持つ地域につながり、まちづくりを進めていく大きなチャンスだと考えている。

問 地権者からは「個人資産を、さも市有地のように扱っている」との声がある。この場所での整備は地権者との交渉に相当の時間を要するのではないのか。

市長 地元の皆様にとつ

ても「まちと地元の、発展とにぎわい」がウィン・ウィンとなるようご理解を賜りたい。併せてしんざん小学校の安心、安全の環境を確保していく視点をご理解いただきたい。

問 提案だが、「図書館・こども館」をメイン横のJ A京都様の広い敷地で計画をしてはどうか。

子育て世代からは「こども館」を早く造ってほしい、との強い要望がある。こども館には、おじいちゃん、おばあちゃんも一緒に言うことも考えられるので、食事や買い物の場所が近くにあり、利便性も良い。

また、J A京都は「きちやりーな」をもっと進展させたい、との構想があると聞いており、農産物・海産物や六町、市内各地のおみやげ品な

どを置けば、観光客が立ち寄る「おみやげセンター」的な施設となり、J A京都と思考が一致するのではないのか。

市長 現構想を多角的に検討した上で提案しており、行政としては軽々に答弁できない。



メイン横のJAの敷地。ここに、こども館を

録画配信はこちら



賛否一覧



議案に対する各議員の賛否一覧表

賛否の分かれた案件を記載しています。

会 派 名		議案の可否	丹政会					新政会			日本共産党			創明		政友会		無会派	無会派	無会派	無会派
議 員 名			中野勝友	池田恵一	東田真希	平井邦生	和田晋	櫻井祐策	川戸一生	多賀野彦	田中邦生	平林智江美	橋本まり子	永井友昭	浜岡大二郎	水野孝典	和田正幸	金田琮仁	富田恵輔	鳴海公軌	松本聖司
案 件																					
京丹後市長、副市長及び教育長の給与に関する条例の一部改正について		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
京丹後市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
京丹後市浅茂川温泉静の里の指定管理者の指定の期間の変更について	修正案	可決	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	欠	○	○
京丹後市の特定の事務の郵便局における取扱いに関する郵便局の指定の取消しについて		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
京丹後市議会政務活動費の交付に関する条例の一部改正について		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	欠	○	○

《凡例 賛成：○ 反対：× 退席：退 欠席：欠 除斥：除》谷津伸幸議員は議長職のため表決権はありません。

令和5年11月10日 網野、峰山、大宮で開催 令和5年11月16日 弥栄、久美浜、丹後で開催



市民と議会の懇談会

ご意見とご要望

○定例会の概要報告

○市政に対する提言、議会活動などについて意見交換

懇談会「市政20年これからの地域づくりについて」

懇談会の参加者のご意見などを掲載しています。11月は、8月に予定していた懇談会が当日の久美浜における林野火災のため中止となりました時の開催分も合わせて2回行いました。従来のカフェ方式（自由に対話のできるグループ形式）で行いました。懇談会で出された意見や要望は必要に応じて各常任委員会で所管事務調査をするなどの対応を行います。

網野会場

意 新コミュニティについて市の方からは1回しか説明を受けていない。区長含め区民も不在ではないか。
意 市の施設使用料の件で、昨年とは違い前払いで多額の金額を要求された。本気で文化芸術を振興する気があるのか。

峰山会場



網野会場

意 民生児童委員として市内のヤングケアラーが思った以上に多く大変だと感じている。こども部の創設で、地域のつながりや見守りの力が必要だと考える。また、教育委員会との連携も不可欠だ。
意 公共交通の空白地域でバス停までが遠く高齢者には利用しづらい。タク

意 網野市民局に対する苦情で待ち時間が長く、個人情報も漏れていると聞く。狭いのはわかるが効率的で機能的な配慮を望む。
意 放課後児童クラブですが、浜詰、木津地区は遠距離なので利用しづらい。
意 網野銚子山古墳の整備を行っているが、古墳までの標識もなく地元の住民でも戸惑うと聞く。

大宮会場



峰山会場

意 民生児童委員として市内のヤングケアラーが思った以上に多く大変だと感じている。こども部の創設で、地域のつながりや見守りの力が必要だと考える。また、教育委員会との連携も不可欠だ。
意 公共交通の空白地域でバス停までが遠く高齢者には利用しづらい。タク

意 新たな地域コミュニティ推進の上で担い手不足や若い人の参加が少ないなど課題が多い。
意 高齢化とともに買い物難民が増加している。
意 デジタルポイント事業でエムズカードとの一本化してほしい。

シーの割引券はあるが妊娠婦には支援がない。ライドシェアもメリット、デメリットもある。モビも峰山、大宮の一部だけでスマホが使えないと乗れない。

弥栄会場



大宮会場

意 今後、消防団員は減少していく中、処遇改善と負担軽減を求める。初期消火を消防団に期待する体制が整備できなくなる可能性もあり、常備消防や自主防災組織の強化が必要になってくると考える。

意 デジタルポイントと消防ペイのようなものを一体化して消防団員へのインセンティブを与えてほしい。
意 若い区民に地域の秋祭り、地蔵盆などの情報がうまく伝わっていない。
意 今後の図書館の在り方、利用方法など町民の納得いく方向へ向かってほしい。
意 デジタルポイントは峰山のエムズカードとの一本化すべき。今のままだとだめだ。

久美浜会場



弥栄会場

意 デジタルポイントは久美浜では加盟店が少なく使用ができない。

一部とか部分貸しみたいなのができるのか。また校舎に残った備品の地区への払い下げはできないか。
意 府営住宅の住人の移動が地元地区にもわかるようにしていただきたい。災害時などの対応に困る。
意 民生児童委員のなり手がないうえに、事務的なことまで仕事となり困っている。それと事務局の方の研修費が削られ研修に行けなくなっている。
意 現在、旧溝谷小学校グラウンド跡地をヘリポートに使用しているが、利用していない部分について地元の子どもたちへの開放はできないか。

意 旧豊栄小学校グラウンドの遊具の管理ができていなくて危険だ。

丹後会場



久美浜会場

意 有害鳥獣対策は多くの場合埋設をしている。手間もかかるし、不衛生なので早く処理システムの構築をしてほしい。

意 空き家対策には市の本気度が必要である。補助金などの条件の充実に努めてほしい。

意 消防の市長査閲の訓練に関して、税金投入の必要性に疑問が残る。それと実際の火災の場合、対応ができる人が何人いるのか。

意 今後少子化が進行すると、一集落では子どもが少なくなり祭りや地蔵盆など地区事業が行えなくなってくる。集落同士で本気で支えあうことが大事になってくる。



丹後会場

意 消防団の再編など現状については待ったなしの状況である。条例の改正を待っている余裕はなく、特例でもいいのでやってほしい。時代に合った形がとれるよう根本的な改革を求める。

意 丹後町の一番の問題は人口減少であり、そのことにより町の機能をはじめあらゆるところに弊害が出ている。移住定住政策の中で必要な仕事、住居子育て、この3本柱に予算を投入すべきだ。

意 子育てに関して安心安全な環境を整えてほしい。例えば通学バスの問題や土日、祝日の病院体系特に小児科。考えるとしても不安である。

意 中心だけではなく丹後町のような端の地域にも目が届く政策を。

市民と議会の懇談会で出された意見や要望について、各常任委員会での所管事務調査の予定

総務常任委員会

○網野市民局の窓口等の状況について

- ・コロナ禍やマイナンバー申請時にも指摘があったが待ち時間が長く、個人情報が漏れていると聞く
 - 現状、窓口が混んでいるのは把握していて、区長からも聞いている。今年度中には待つ人のスペースを別に設けて、受付と距離を取ろうと考えている
 - 市民の相談に関しては相談室と保健センターで対応していく

○公共交通の空白地域を調査すべき

- ・大路、大成地区はバス停までが遠く移動に時間がかかる。タクシーも高い
- ・高齢者にはタクシー券の補助があるが、妊産婦にはない、支援できないか
 - 妊産婦や障害者の情報把握し、必要な支援については検討
- ・ライドシェアなどの公共交通の手段は
 - 規制が緩和できるか検討し、交通会議でウィンウィンの関係を構築していきたい

○消防団の課題について

- 意見集約をして今後検討するか調整中

○学校再配置後の小学校の利活用について

- ・学校再配置で廃校となる校舎の扱いで、地区利用の場合、校舎全体が対象となっており、一部貸しができないと聞くが
- ・廃校となる校舎の備品について地元地区に払い下げはできないのか
 - いろいろと課題はあるが個別に検討

文教厚生常任委員会

○大宮ふれあい工房の利用料について

○放課後児童クラブについて、木津、浜詰が遠距離で利用しづらい

○冬季の積雪時、夏の猛暑時などスクールバスの運行は

- それぞれで対応している

産業建設常任委員会

○有害鳥獣の処理、防除について

- 捕獲した獣の新処理施設について検討してきたが、捕獲頭数の多さや費用の面から難しい状況。円滑な埋設処分の整備を検討していきたい。防除柵の設置支援については、各補助制度の利用や地域の協力体制などを検討したい。

◆◆◆ 決議文 ◆◆◆

令和5年12月25日の本会議で、以下のとおり2つの決議を可決しました。

パレスチナ自治区ガザ地区における 人道的休戦を求める決議

本年10月7日のイスラム教抵抗運動(以下「ハマス」という)のイスラエルに対する攻撃を直接的な契機として、イスラエル軍によるパレスチナ自治区ガザ地区に対する無差別爆撃と地上侵攻が続き、双方に多くの犠牲が出ている。

国連総会は10月26日、27日の2日間緊急特別会合を開催し、人道目的での休戦を求める決議がなされた。さらに、12月12日の国連緊急総会で、人道目的の即時停戦とすべての人質の解放を求める決議案を採択した。一連の決議は「即時、持続的な人道的休戦」を求め、イスラエルとハマスの双方をはじめ全ての当事者に対

し、国際人道法の遵守と、ガザ地区への必要不可欠な物資とサービスの「継続的、充分、かつ妨害のない」提供を要求している。また、人質となっている全ての民間人の「即時、無条件の解放」を求めるとともに、国際法に則った、安全、福祉、人道的な処遇を要求している。

よって、本市議会はこの国連総会決議の早急かつ完全な履行を求めるものである。

以上、決議する。

令和5年12月25日
京都府京丹後市議会

医療体制の確保・充実を求める決議

自治体病院は、地域に必要な医療を公平・公正・継続的に提供することで、住民の生命と健康を守り、地域の健全な発展に貢献することを使命としている。

しかし、近年は、医師や看護師などの人材不足や、財源不足などにより、地域医療の維持・改善が困難になっている。

京丹後市においては、人口減少や高齢化が進む中、住み慣れた地域で、乳幼児から高齢者まで、いつでも安心して、医療サービス等が受けられる環境の実現が求められており、市立病院の経営強化プランの策定を進めている。

地域医療の確保・充実は、市民共通の願いであり、様々な動きがある中で市民の関心も高く、京丹後市議会として、地域医療の確保・充実に強く求める。

1. 地域医療の中核を担う自治体病院の経営基盤安定のため、必要な財政支援を行うこと。
2. 京都府立医科大学附属北部医療センターをハブとして、丹後医療圏内の医療機関の連携・協力を促進し、医療提供体制の強化を図ること。

このことが実現されることにより、本市における医療の確保・充実が図られ、住民の生命と健康を守り、地域の健全な発展に貢献することができるものと確信する。

以上、決議する。

令和5年12月25日
京都府京丹後市議会

庁舎整備等特別委員会

令和5年10月24日 実施

視察先：兵庫県西脇市

オリナス（西脇市役所・市民交流施設）

みらいえ（西脇市茜が丘複合施設）

視察先：兵庫県加西市

かさいこども広場&パパママオフィス

加西市立図書館

【目的】

本市では拠点整備として、子ども関連、福祉関連、図書館など複合施設の計画があり、新しい機能を持つ複合施設の運営や在り方について視察を行なった。

西脇市

「オリナス」

市役所、市民交流施設、健康福祉連携施設の3つの施設で構成され、「多くの人が集い、彩り豊かなまちを共に織りなす」ようにとの思いを込めて「オリナス」とした。

【特徴】

●市庁舎と廊下でつながれた市民交流施設（指定管理者による運営）では、イベント室の「あつまるスタジオ」音楽やダンスができる防音室の「つながるスタジオ」市民の健康増進目的の「うごくスタジオ」等が整備され、貸し施設利用者は令和4年は15万人で稼働率は約30%である。

●屋上は市民に解放され、芝生の築山や遊具を設置。ゴムチップ舗装の床は柔らかく、子どもを安心して遊ばせる工夫が

「みらいえ」

図書館、子育て総合支援、男女共同参画センター、コミュニティセンターの4つの機能を持ち「人つどい人つながり人はぐくむ交流の場」の複合施設。

【特徴】

●図書館は、約11万冊を所蔵し、読書会やイベントを行っている。

●こどもプラザでは、遊具や絵本などを貸し出し、親子教室やおもちや病院なども実施中。

●男女共同参画社会の推進に向け、女性の起業や就労相談、フォトコンテストやシネマなどのイベントを開催。

●コミュニティセンターは、地域住民が集まり活動できるように、会議室や多目的ホール、音楽室、



うごくスタジオで健康増進

調理室などを貸し出している。

加西市

「アステイかさい」

令和5年よりスマート図書館サービスとして、電子図書館、LINE、スマート登録、貸出・返却場所のメニューを増やし、利便性を向上させた。令和4年にはAVコーナーをリニューアルし、個室でのDVDなど観賞を追加した。

【特徴】

●長期間空き店舗であった2階を令和4年に屋内型遊戯施設とテレワークセンターを併設した施設を整備した。子ども広場、テレワークセンター、子ども一時預かりの施設がある。



見守りながら仕事可能

視察を振り返って

オリナス ～西脇市役所・市民交流施設～

・各ホールは、市民が行きやすく活動も活発に行うことができ、市民や民間事業者自ら設備を利用して活用できるもので評価する。

みらいえ ～西脇市茜が丘複合施設～

・こどもプラザでは単にこどもの遊び場を整備しただけでなく、保護者の困りごとや、知りたい情報に対応し本庁の関係課へとつないでいる。お子さんの発達で気になることや関わり方で不安を抱えている保護者に遊びの様子を観ながらリアルタイムでの対応により子育ての不安の軽減や解消につなげている。京丹後市でも、単に遊び場を提供するだけの施設ではなく、子育ての総合的な対応ができる施設にすべきである。

かさいこども広場&パパママオフィス「アスも」

・商業施設の中にある子育て施設で、子どもの一時預かりは1時間800円で昨年の3倍の利用者になっている。新しい試みで現代の子育てに対してマッチしている。本市でも導入すべき取り組みである。

議会改革特別委員会最終報告

京丹後市議会は、住民自治の推進と市民の議会活動への参加促進のために、議会改革に取り組んでいます。そのために議会改革特別委員会を令和4年9月に設置し、議会基本条例の検証、ICT利活用、議員定数の検証、議員報酬の検証、政務活動費の検証の5つの視点から、合計で28回の委員会を開催し議論を進め、次の通り最終決定としました。

議会基本条例の見直し

●来期より2年ごとに、市長などに対して議会から政策提言を目指すために、政策提言及び政策立案に向けた取り組みの強化を図るもの。

・第2条 議会の活動原則」並びに「第12条 委員会の適切な運営」の一部改正を実施。常任委員会を柱とした政策提言などへの取り組みを委員会運営の在り方として明確に示した。

・委員会活動を能動的に実施するために、委員会年間計画表を作成。

(※下図参照)

●議決事件における、議会と執行部との理解、解釈について共通した認識とするために、文言の整理を実施。

・第10条 地方自治法第96条第2項の議決事件」の一部改正を実施。

意見交換

●今回の改正は議会から

委員会を主体として政策提言の力をつけていくものであり、今後取り組んでいかねばならない。

賛成討論

●議会が能動的に政策提言、政策立案に取り組める体制を整備するための取り組みについて具体的に表現した今回の改正案は、重要である。議会基

本条例の第一条に

謳う、「市民が安心して生活できる豊かなまちづくりの実現」に向けて大きく前進するものである。

【全員賛成で可決】

ICT利活用

●委員会などのオンライン開催・参加による議会の機能強化
・新型コロナウイルス感染

症の世界的な感染拡大を背景に、柔軟な議会対応を可能とするために、委員会条例・会議規則の一部を改正。オンライン委員会開催などの体制を整備するもの。

【全員賛成で可決】

が低いため改善を目指すもの。令和6年度からの庁舎増築棟整備に合わせ、映像配信に向けた整備を行うもの。

議員定数

京丹後市合併以来の定数削減の流れ、全国市議会議長会における参考資料、京丹後市における議員一人あたりの人口数や決算額の推移等を参考資料とした。また令和5年8月に実施した市民参加型の議会改革シンポジウムにおいて、市民の声を把握する取り組みを実施した。議論の中では最終的に、①「議員定数を現状の20人のままとする」案と、②「定数1減の19人とする」案の2案に集約され、最終的には委員会で採決を実施した結果、現状維持の20人が決定した。

京丹後市議会の委員会年間計画

年月	協議事項等	議会改選後及び役員改選の臨時会終了後
令和6年度	5月	政策提言に向けた協議をスタート
		・予算、決算シートの確認及び所管部局との意見交換を実施して課題抽出 ・政策テーマ決定に向けて関係団体及び市民への意見交換を実施
	8月	・政策テーマ決定 ・政策討論会議で意見交換
	10月	先進地視察の調整。専門的知見を有する学者等と意見交換
	11月	有識者及び先進地視察の結果を踏まえ、提言に向けた協議
令和7年度	1月	政策討論会議を実施し、各委員会の進捗状況などを確認
	4月	政策提言内容の素案を完成
	5月	必要があれば再度関係するテーマについて、視察及び学者等との意見交換
		担当部課等と意見交換を実施
	7月	政策提言素案に対して、関係団体及び市民からの意見聴取
	8月	政策提言に向けた最終調整
	10月上旬	・政策討論会議において各委員会の内容を確認し、議員間の意思の統一などを 目指す ・提言内容の訂正が必要であれば、再度実施した後に執行部への提案
	10月	政策提言
	11月	
	2月	次年度予算等への反映状況の報告を求める

①現状維持とする案の意見

- ・前回2名減らしたことで、委員会運営が制約されている。
- ・他自治体の議員定数は参考にはなるが、面積要件や財政状況、まちの歴史なども考慮すべき。
- ・来期以降の二元代表制のもと、政策提言などの役割を果たすためには、20人が必要。

②定数1減とする案の意見

- ・人口減少を踏まえると、19人でも十分。
- ・1人減った報酬を財源として、議員報酬を増やすべき。

※議会選出の監査委員について

全国的に議論になっている背景もあり、その必要性について改めて改選後に検証を行う必要がある。また制度を継続する場合、議長を除く委員会への割り振りについて、議会選出の監査委員が決

算審査に参加できないことから、総務常任委員会に監査委員を含め定数7、その他の2つの常任委員会が定数6とすることが適当との意見が出された。

議員報酬

議論の過程では現状維持のほか、議員定数の減や政務活動費の支給を廃止して財源とし、議員報酬増額を求める意見もあった。最終的には①「議員報酬月額を33万円に減額する」案と、②「議員報酬月額を36万円の現状維持とする」案の2案に集約され、採決の結果、議員報酬月額は36万円の現状維持と決定した。

①33万円に減額する案の意見

- ・京丹後市の財政状況は非常に厳しい見通しである。
- ・市長などの特別職もカットを実施しており、市長の10%と同率程度に削減すべき。

②現状維持とする案の意見

- ・議員報酬が削減されると、多様な人の参画を求めるにくい。
- ・4年前に、既に削減を行っている。
- ・増額すべきと考えるが、市民感情を考えると適切ではない。

政務活動費

政務活動費の交付に関する条例の検証について、議論の結果、以下の点では現状維持となった。

- 政務活動費の月額支給額は1万5千円を維持。
- 前・後期に分けた完全後払制度を維持。
- 対象となる経費の案分は従前通り認めない。

一方で政務活動費の使用で認められていた会派に対する広報費の支出について、無会派議員に対して支給を認めないのは不公平であると問題提起があり協議を進めた結果、最終的に①「今まで通り

会派にのみ広報費の支出を認める」案と、②「会派及び無会派議員どちらにも広報費の支出を認めない」案の2案に集約され、委員会が採決の結果、会派及び無会派議員いずれにも支出を認めない案が賛成多数となり、「別表における項目の広報費及び政務活動費の対象となる経費に掛かる表現を削除する」案が本会議に提案される結果となった。

①会派にのみ広報費の支出を認める案の意見

- ・一定しかりと公平性が担保されている。
- ・無会派だから認められないとの考えは、政務活動費の調査特別委員会では整理されてきた。
- ・広報費への支出が認められなくなると、政務活動費を利用した議員活動を市民が知る機会が少なくなる。

今回の広報費の支出については、選挙活動などにならないような基準を明確に定めたことで大

く前進したと認識する。

②広報費の支出を認めない案の意見

- ・無会派の個人に認めないのは公平性を明らかに損なう。
- ・グレーな部分があるのは問題。会派は選挙活動にならず、個人は選挙活動になる可能性があるとの考えは線引きが曖昧であり、グレーな部分を排除するとの考えがある以上なくすべきである。

意見交換

- 市民に開かれた議会運営という観点で議論してきたが、会派に広報費が認められないことは議会改革と逆行する。

反対討論

- 「広報紙を出すのは会派の裁量。無会派議員に対する不公平とは全く別の問題である。会派の活動を市民に知らせるツールとして残すべきである。」

賛成討論

- 公平性を担保し取り組む必要があるが、広報が選挙活動になるという主張は会派と個人の線で線引きが曖昧だ。京丹後市の政務活動費は、グレーな部分を排除するという強い思いでつくられた背景があり、グレーな部分がある広報費は認められない。

本会議で採決の結果、賛成多数で可決となり、来期より政務活動費による広報費は、会派無会派を問わず認めないことが決定した。

【賛成17・反対1で可決】

市民の声

20年住んで思った 【京丹後市の今と未来】

弥栄町 平野 佐世子

19年前の冬の大雪の日に弥栄町和田野に移住しました。「すごい地域にきたなあ」とドキドキしていたのを覚えています。

引越しの理由は母方の祖父が生前に醤油製造の事業をやっていたので、亡くなった1年後に醤油屋の復活をしようと思い、勢いで引越して来ました。

私は25年間滋賀で生まれ育ったので、初めは住み慣れた地域と真逆なこの環境に慣れる事が大変でした。幼少期の夏休みに何度か遊びに来た事がある程度だったの言葉の壁、価値観の違い、環境の違いの悩みは想像より遥かに辛く、精神的に参りそうになる時期もありました。ですが、小さな子どもが居たこともあり、地域の人からも暖かく接して

もらえ、見守ってもらいながら生活する中で、ママ友や商工会の仲間ができ、生活はどんどん慣れていきました。



だいまるしょうゆ

子ども達とは田舎ならではの楽しみを沢山見つけました。空は近く、星や月が近くに見える。

川や田んぼには見た事の無い蛍の群れ。

夏には貰ったカブトムシやクワガタムシの幼虫や成虫を育てたり、オニヤンマ、ギンヤンマのトンボを観れたり。図鑑でしか知らないで

あろう虫や自然に触れる楽しみ。なによりも丹後のとりこになったのは『海』。元々海が好きだったので、海が近くになくさん有ると気づいた頃にはこの地域全体が癒しその物に変化しました。

今は醤油製造に加え古民家をリフォームしてカフェもしています。食材はもちろん食に溢れたこの京丹後のお米や野菜、フルーツをふんだんに使っています。醤油屋なので醤油を使ったスイーツも考え、京丹後市に足を運んでもらうスポットの一つになれる様、これからもアピールしたいと思っています。

子連れでは難しいとされるランチやカフェですが、だいまるしょうゆではキッズスペースや個室も用意しています。

新生児の赤ちゃんから高齢者までが安心してゆっくり休憩できるスペースも有りますので、預かったお孫さん連れや、出産後のご家族の団欒の場、ママ友の集まり等にも使ってもらっています。

自分が子育ての時に必要としていた場所作りや、もつとこの京丹後市の方にも喜んでもらえる様な空間作りを心掛けていきたいと思っています。

この京丹後市の魅力をもっとたくさんの方に知ってもらいたいと思います。



醤油樽をイメージしたテーブル席

あとがき

明けましておめでとうございます。新しい年が市民のみなさまにとりまして幸いなものとなりますよう、編集委員一同、心からお祈りいたします。

今年の干支の「龍（竜、辰）」は十二支のうちで唯一、架空の生き物ですが、「運氣の上昇」や「景気が上向く」など縁起が良いとされます。

ウクライナや中東で続く戦争では、毎日多くの人々が亡くなり、傷ついています。一日も早い平和の回復を願わずにはいられません。

わたしたちの暮らしはコロナ禍から次第に抜け出し、地域でもさまざまな行事や取り組みが復活し、あるいは新たな形で動き始めています。

今年は京丹後市誕生から九十二年が経過し、この四月には第六期の市長、市議会議員選挙が行われます。これからの京丹後市の姿については、市民懇談会でもたくさんのご意見をいただきました。その声が市政に反映できるよう議会としても精励しなければと考えます。

なお今回、「市民の声」欄には、弥栄の平野さんにご寄稿いただきましたが、編集集中に同町の市民のかたから編集委員会あてにお便りが届きました。ありがとうございます。



◎広報編集委員会

委員	平林智江美
〃	和田 晋
委員	水野 孝典
委員	多賀野 一彦
〃	永井 友昭
副委員長	富田 恵輔
委員	川戸 一生
〃	池田 恵一

